

# ひ お ま

# 2010. 4

vol.60

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

## 主な記事

平成22年度市の予算 .....	2
気象に関するすべての警報・注意報が市町村ごとに発表されます .....	5
乳幼児医療費助成について .....	6
市税納期のお知らせ .....	7
共生・協働の地域づくり .....	8
まちの話題 .....	9
市民の広場 .....	18



# 平成22年度 市の予算

一般会計 214億6,000万円  
(前年度比11.4%)  
特別会計 135億2,658万2千円  
(前年度比2.2%)

このたび、3月議会定例会において、平成22年度当初予算が可決されましたので、地方自治法第219条第2項の規定に基づき予算の状況を公表いたします。

市の状況 (単位：人、世帯)

年度	H19.4.1現在	H20.4.1現在	H21.4.1現在	H22.4.1現在
人口	52,206	51,886	51,614	51,422
世帯	22,035	22,155	22,254	22,289

市の人口動態 (単位：人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
出生	367	417	395	353
死亡	685	689	610	635
転入	2,334	2,411	2,166	2,161
転出	2,478	2,459	2,223	2,071
増減	△462	△320	△272	△192

(※市の人口、市の人口動態は住民基本台帳から)

平成22年度に重点的に取り組む施策として、5月に行う市制50周年の記念式典や26地区公民館の地区振興計画に基づく「共生・協働の地域づくり」の推進があります。また、雇用環境に対応するため県の基金を活用した雇用機会の創出や過疎化が進みつつある地域に、小規模の市営住宅の建設を進め、定住人口の確保を図ります。さらに、お茶の消費拡大を目的に11月に「全国茶サミット鹿児島大会 in 日置」を開催し、農業振興につなげていきます。

そのほか行政改革の一環として、4月から伊集院北保育所の民営化、江口浜荘の民設民営化、市民病院を診療所として新たに業務を開始することや8月から日吉・吹上地域の学校給食センターを運営していくことなど簡素で効率的な行財政運営を進めます。

## 歳入

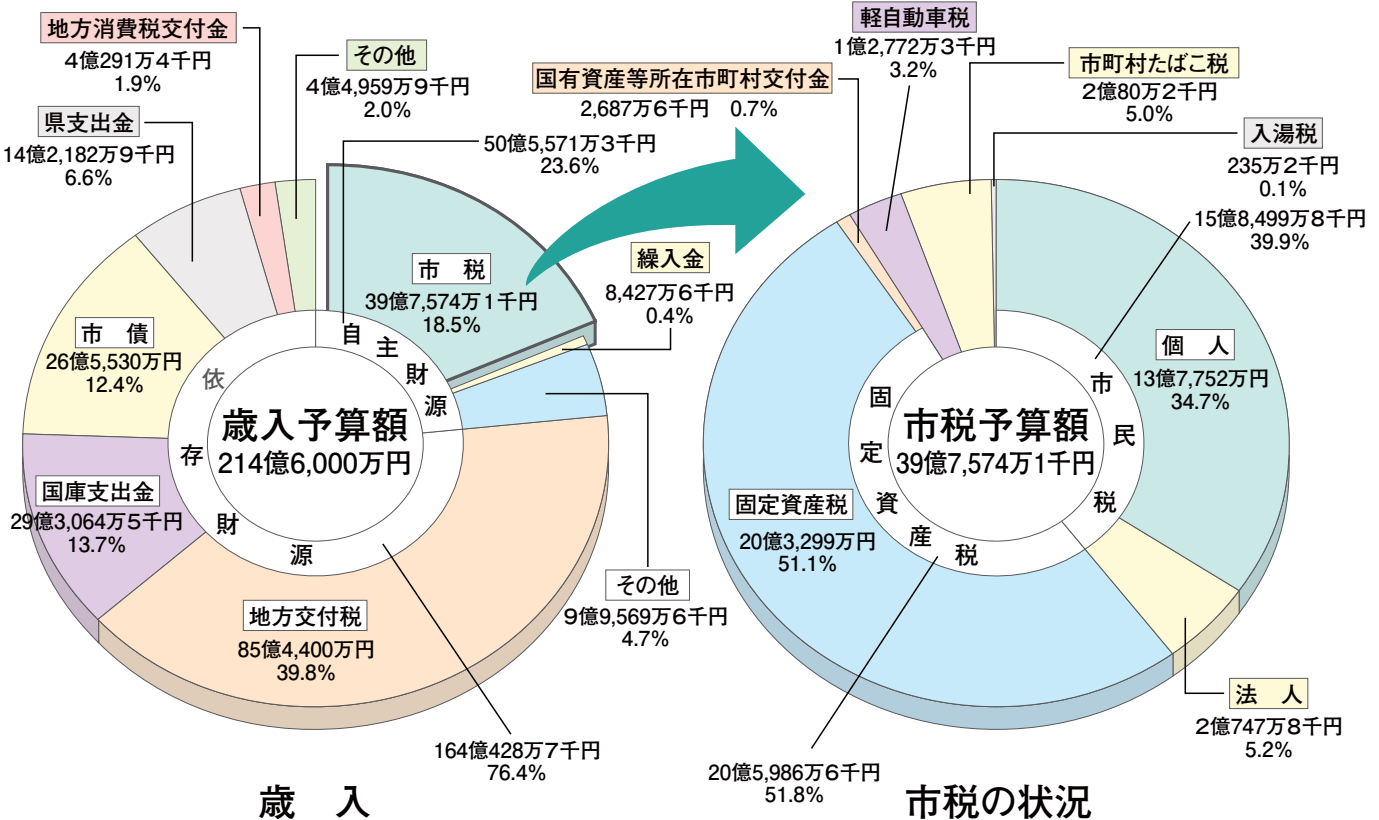
前年度の当初予算は骨格予算であったため、平成21年度6月補正予算と比較すると、歳入では、市税については景気悪化に伴う所得の減少による減となっております。このほか、国・県支出金については保育所運営費や県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業による増、市債については合併特例債を活用した基金造成事業や臨時財政対策債の伸びによる増となっております。

歳入の大部分は国や県などに頼るお金で依存財源(76.4%)とよばれるもの

## 歳入

一方、市が自主的に収入しうる財源で市税などを自主財源といい、23.6%と自主財源の比率が低い構造となっております。

歳入の主なものでは、どこに住んでも一定の行政サービスを提供できるように交付される「地方交付税」が全体の39.8%を占め、次いで、市税が18.5%、社会保障制度など福祉サービスの財源となる国からの補助金「国庫支出金」が13.7%、長期で借り入れる「市債」が12.4%となっております。特に、市債につ



### 当初予算の主な事業

(単位：千円)

総務費		土木費	
コミュニティバス運行事業	32,000	地域活力基盤創造交付金事業	210,301
辺地共聴施設整備事業	61,679	辺地対策事業	45,000
道路反射鏡等設置事業	6,459	過疎対策事業	94,000
自主防火組織育成事業	1,170	半島振興地域道路整備事業	20,000
企業誘致対策事業	30,720	急傾斜地崩壊対策事業	23,000
人格啓発事業	433	都市里道整備事業	3,318
人材育成研修事業	600	地方道路整備事業	1,637
日置市制50周年記念式典事業	1,467	土地区画整理事業	963,234
広域広聴活動の充実	22,440	がけ地近接等危険住宅移転事業	8,000
地区公民館による地域づくり	3,626	地域住宅交付金事業(複層住宅)	326,113
地域協働の啓発	727	公園管理	19,623
NPO等との連携	115	消防費	
男女共同参画事業	238	消防車更新事業	18,000
土地評価時点修正業務	10,710	消防団庫整備事業	31,000
標準宅地鑑定評価業務	17,000	防火水槽設置事業	6,150
航空写真撮影および写真図作成等業務	13,000	教育費	
eLAX国税連携システム構築業務	3,800	南九州美術展運営費補助事業	850
有料広告掲載事業(収入)	1,480	小学校校舎改築事業	37,768
公有財産の有効活用(収入)	14,296	小学校施設整備事業	19,371
民生費		中学校施設整備事業	909
はく・きゅう助成事業	7,584	南高等学校給食センター建設事業	298,971
「食」の自立支援事業(食食サービス)	56,194	幼稚園就園奨励費補助	36,224
一時保育促進事業	29,430	青少年海外派遣事業	2,000
地域子育て支援センター事業	40,575	ふるさと学寮事業の充実	1,859
延長保育促進事業	86,640	推薦図書購入事業	3,851
子ども手当支給事業	747,071	指定文化財保護活用事業	5,602
衛生費		文化自主事業の充実	8,079
再生資源回収事業	1,456	外国青年招致事業	20,293
生ごみ堆肥化容器設置事業	699	日置市学習支援アシスタント派遣事業	1,600
浄化槽設置整備事業	82,480	子ども支援センター事業	1,711
環境調査	4,179	小学校特別支援員配置事業	8,047
衛生処理組合負担金	206,626	中学校特別支援員配置事業	4,389
クリーン・リサイクルセンター施設維持管理	447,789	小学校特別支援員事業	3,762
子育て支援事業・母子健康診査事業	58,450	市体育協会活動補助事業	14,900
健康づくり推進対策事業	6,028	炒り寺詣り行事大会	5,746
がん検診等事業	63,911	保健体育施設利用促進対策事業	2,414
乳幼児医療費助成事業	70,086	いっしょに暮らすマラソン・秋上野ジョギング大会	3,304
医療費適正化特別対策事業	18,627	自治会の再編	102,888
特定健康診査等事業	28,542	自治会の再編	10,100
介護基礎築築整備特別対策事業	127,750	集会所施設建設整備事業補助金	1,803
地域介護・福祉空間整備等事業	12,510	地区公民館活動事業交付金	14,500
介護予防事業	28,203	下水道事業	
包括的支援事業	33,455	伊集院終末処理場維持管理事業	176,980
農林水産業費		下水道整備事業	54,494
担い手農家結婚支援モデル事業	1,274	終末処理場増設施設新築寿命化計画業務	14,000
中山間地域等直接支払交付金	54,486	炒り寺詣り1号ポンプ増設方監視設備工事	13,000
新規就農・後継者育成事業	10,550	公共下水道計画見直し等業務	31,000
農地・水・環境保全向上活動支援事業	12,505	水道事業	
森林整備地域活動支援事業	14,380	水道未普及地域解消事業(伊集院北地区)	189,000
全国茶サミット鹿児島大会in日置	7,000	水道台帳整備(日吉、吹上地域)	22,220
商工費		長里伊作田配水池改修事業	79,000
シルバー人材センター育成事業	13,234	中央監視システム整備事業	23,100
消費生活相談員設置事業	2,167	診療所	
商工業振興対策事業	17,760	診療所運営	229,775
商工業制度資金等利子補給補助事業	11,412	休日の初期救急医療体制の整備	5,603
緊急保証制度保証料補助事業	10,000	診療所建設事業	82,800
各地域イベント補助事業	10,225	青松園	
		施設入所者の重度化対応の推進	45,953

### 歳出(性質別)

歳出を性質別に見てみると「人件費」、

普通建設事業については、二十七億二千九百九十八万八千円で対前年度比七億五千六百六十九万五千円(21.9%)の減となっています。

次に多いのが、過去の投資的経費の財源として借り入れた市債の元利償還金である「公債費」で、17.9%を占め、次に多いのが「衛生費」で、乳幼児医療費の無料化やがん検診等事業などで14.3%を占めています。

次に多いのが、社会保障費などの「扶助費」で四十一億四千九百九十六万七千円と対前年度比六億三千九百九十九万七千円(17.9%)の増、次に「公債費」で三十八億五千七百七十六万七千円と対前年度比五千六百六十九万五千円(1.4%)の減となっています。

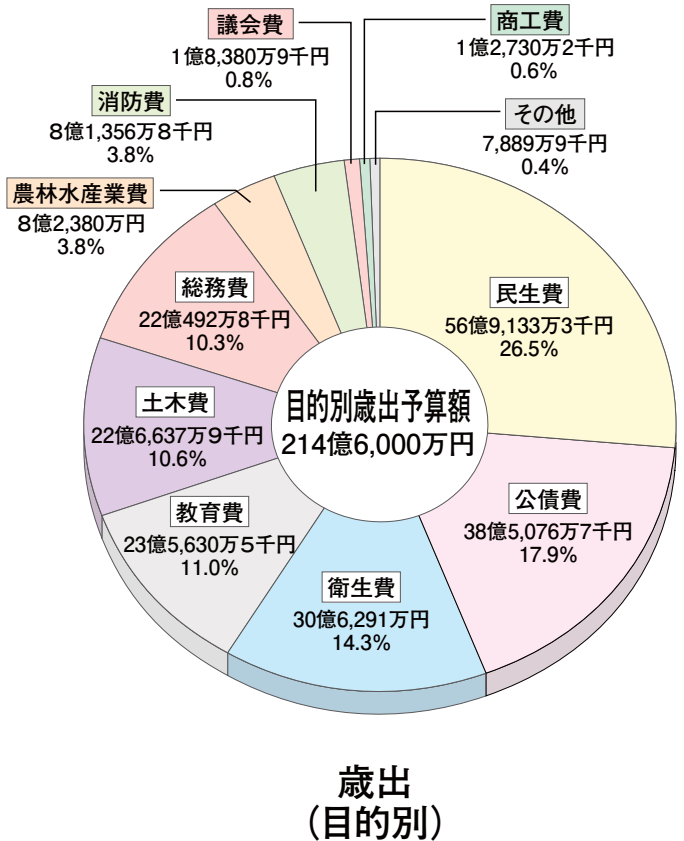
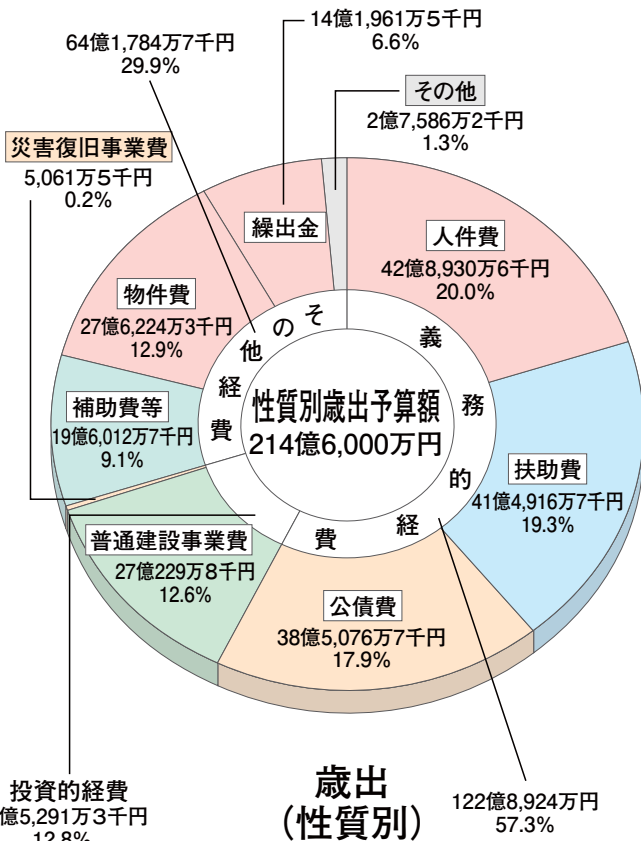
次に多いのが、過去の投資的経費の財源として借り入れた市債の元利償還金である「公債費」で、17.9%を占め、次に多いのが「衛生費」で、乳幼児医療費の無料化やがん検診等事業などで14.3%を占めています。

次に多いのが、社会保障費などの「扶助費」で四十一億四千九百九十六万七千円と対前年度比六億三千九百九十九万七千円(17.9%)の増、次に「公債費」で三十八億五千七百七十六万七千円と対前年度比五千六百六十九万五千円(1.4%)の減となっています。

### 歳出(目的別)

歳出を、目的別に見てみると、「民生費」が五十六億九千九百三十三万三千円で全体の26.5%を占めています。これは、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、生活保護などに関する支出で、すべての人が安心して暮らせる福祉のまちづくりに使われています。

平成21年度6月補正予算と比較すると、「人件費」が四十二億八千九百三十三万六千円、副市長の一人制と定員適正化計画による職員数の削減により対前年度比一億五千三百三十九万九千九百九十九円(3.4%)の減となっています。




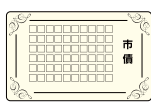











## 市民一人当たり 約七万七千円を負担 市民一人に 約四十一万七千円を支出

平成22年4月1日現在の住民基本台帳人口（五万一千四百二十二）人で、市民一人当たりに換算してみます。

歳入のうち「市税」は市民一人当たり七万七千三百円の負担となります。内訳は、全体の51・8%を占める「固定資産税」がトップで四万円、以下「市民税」が三万八千円（39・9%）、「市町村たばこ税」が三千九百円（5・0%）となっ

ています。

次に歳出を目的別に見てみます。市民一人当たりに使われるお金は、総額で四十一万七千三百円となります。最も多いのが前述したように「民生費」で十一万六千六百円、次いで「公債費」が七万四千八百円、「衛生費」が五万九千五百円となっています。皆さんから納めていただく税金（収入）と、事業などに使われるお金（支出）では一人当たり三十四万円の差があります。この不足額の大部分が地方交付税や国・県からの支出金、市債の借入などで賄われています。

市民一人当たりの支出額（目的別） 総額 417,331円		市民一人当たりの市税負担額 総額 77,316円	
民生費  110,679円	公債費  74,886円	固定資産税  40,058円	
衛生費  59,564円	教育費  45,823円	市民税  30,823円	市町村たばこ税  3,905円
土木費  44,074円	総務費  42,879円	軽自動車税  2,484円	入湯税  46円
農林水産業費  16,020円	消防費  15,821円		

## 特別会計

### 特別会計予算

会計区分	予算額	前年度比
国民健康保険	68億898万3千円	0.5%
老人保健医療	186万円	△80.5%
特別養護老人ホーム事業	3億163万8千円	3.9%
公共下水道事業	6億86万8千円	10.6%
農業集落排水事業	3,507万5千円	△11.2%
国民宿舎事業	2億4,957万4千円	△3.1%
温泉給湯事業	487万円8千円	△8.2%
公衆浴場事業	114万2千円	△8.9%
飲料水供給施設	52万3千円	△68.1%
住宅新築資金等貸付事業	408万8千円	△42.1%
介護保険	45億7,458万円	5.2%
後期高齢者医療	6億550万8千円	1.5%
診療所	3億3,786万5千円	△8.5%
小計	349億8,658万2千円	0.2%

特別会計とは、特定の収入を持って特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするため一般会計とは切り離して経理するもので、日置市には13の特別会計があります。

## 公営企業会計



公営企業会計とは、地方公共団体が企業として経営する事業（上下水道・電気・ガス・病院・観光施設等）を行う場合に、その性質からその公営企業の経営に伴う受益の程度に応じた料金（使用料）で賄うため、その収支を明確にすることから一般会計とは切り離して経理するもので、日置市では、水道事業を公営企業会計としています。

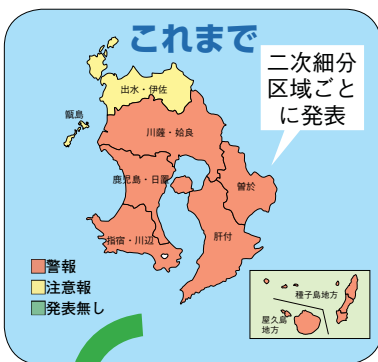
### 公営企業会計（収益的収入および支出）

会計区分	予算額	前年度比
水道事業	7億6,433万3千円	0.8%

# 気象庁は警報・注意報を市町村ごとに発表します！

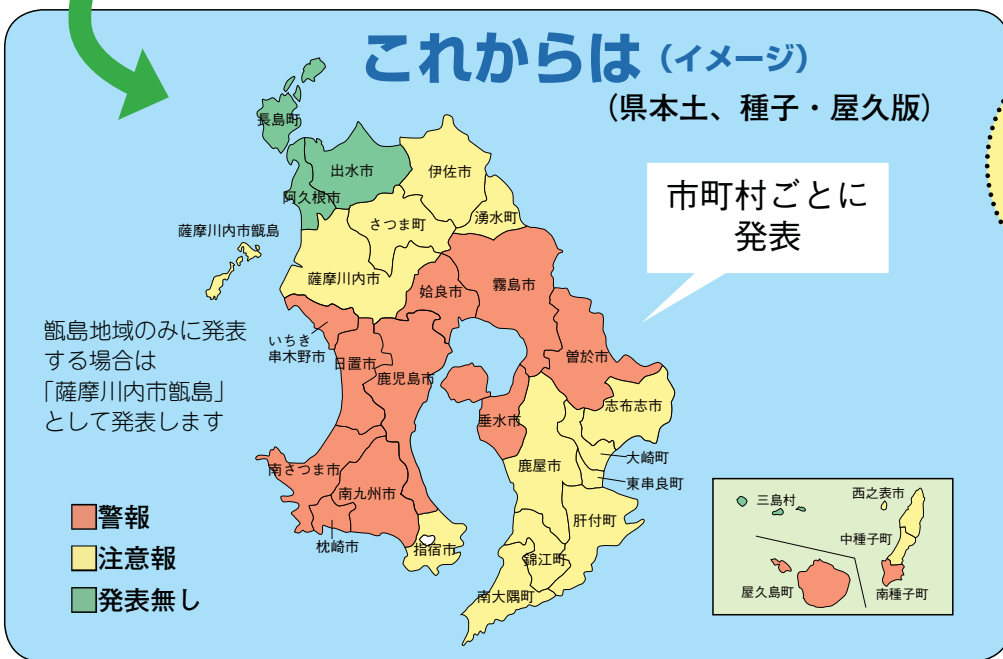
気象庁では、今年5月27日（予定）から気象に関するすべての警報・注意報を市町村ごとに発表します。

現在、鹿児島地方気象台では警報・注意報を、「鹿児島・日置」「川薩・姶良」のように県内を12地域に細分して発表していますが、発表区域を市町村ごとにする事で、どこを対象に警報・注意報が発表されているのかが分かりやすくなるなどメリットがあります。

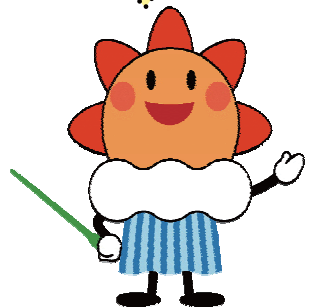


## 大雨時の注意点

- ☆常に最新の防災気象情報に注意
- ☆危険な場所に近づかない
- ☆危険を感じたらすぐ避難



大雨や洪水による災害から身を守るために利用してね



テレビやラジオでは、市町村をまとめた地域の名称でお知らせする場合があります。また、警報・注意報の内容が確認できるアドレスは以下のとおりです。

- ・市町村をまとめた地域名称  
気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saibun/index.html>
  - ・市町村等を対象とした警報・注意報の内容を確認  
気象庁ホームページ（パソコン用） <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>  
国土交通省防災情報提供センター（携帯電話用） <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>
- お問合わせ先：鹿児島地方気象台 防災業務課 電話 099-250-9919  
本庁総務課または各支所地域振興課

# 乳幼児医療費助成について

平成22年4月診療分からすべての対象者が全額助成となります

## 対象者

- 平成22年1月診療分から日置市に住所を有する乳幼児で、小学校就学前（6歳に達する日以後の最初の3月31日）までが、乳幼児医療費助成の対象となります。  
なお、生活保護、ひとり親など、ほかの医療扶助を受けている乳幼児は、乳幼児医療費助成の対象となりません。

## 受給資格の登録

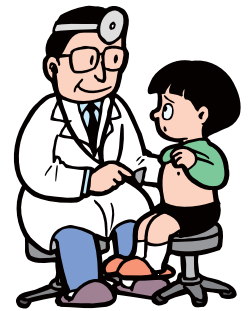
- 出生または転入時に申請書を提出していただき、受給資格の登録を行います。その場合、乳幼児の健康保険証（ない場合は、乳幼児が加入する父または、母などの健康保険証）および受給資格者（監護者）名義の預金通帳、印鑑が必要です。

## 助成金の額

- 平成22年4月診療分からは、すべての対象者が保険診療にかかる一部負担金の額について全額が助成されます。  
ただし、平成22年3月診療分までは、一部負担金の額（2カ所以上の医療機関などで診療など受けた場合は、その合計額）から1カ月につき2,000円を控除した額を助成します。  
なお、市町村民税非課税世帯については、2,000円の控除を行わず全額助成されます。  
※平成21年1月1日以降に転入された方で市町村民税非課税世帯であった方は、前住所地での世帯非課税証明書が必要です。

## 申請の方法

- 「乳幼児医療費助成金受給資格者証」を医療機関や薬局などで毎回提示することで申請したものとみなされます（自動償還方式）。なお、次の場合は自動償還方式が使用できませんので、市役所窓口で申請してください。
  - 1 県外の医療機関などで診療を受けた場合
  - 2 公的な補助（育成医療・養育医療・小児慢特など）を受けた場合
  - 3 受給資格者証を提示しなかった場合
  - 4 県内であっても自動償還方式の取り扱いを行っていない医療機関などで診療を受けた場合



## 助成金の支給

- 助成金の支給は、あらかじめ登録されている口座に振り込みます。  
なお、支給日は、支給計算や振込み作業を行うため、診療を受けた月の約3カ月後となります。  
また、市役所窓口で申請した分も合算して計算しますので、同じ取り扱いとなります。

## 登録事項の変更・受給資格者証紛失の場合

- 受給資格者証に記載されている事項で変更があった場合や振込先の通帳変更、受給資格者証を紛失したときは届出が必要です。その場合は、①健康保険証 ②振込先通帳 ③印鑑をご持参ください。

## 助成の対象外となるもの

- 保険適用外の費用（健康診断、予防注射、薬の容器代、保険適用外診療など）、付加給付金（加入保険によって制度が異なります）、高額療養費（加入保険によっては申請が必要です）、入院時の食事代、公費負担の対象となる医療費など。

## 【お問い合わせ先】

本 庁 健康保険課保健予防係 電話 273-2111（内線 1132） 日吉支所 市民課健康保健係 電話 292-2111（内線 3122）  
東市来支所 市民課健康保健係 電話 274-2111（内線 2133） 吹上支所 市民課健康保健係 電話 296-2111（内線 4136）

# 平成22年度 市税納期のお知らせ

区分 月	普通徴収税目	期別	納期限	特別徴収税目	期別	納期
4月				市 県 民 税 国民健康保険税	4月期	4月
5月	軽自動車税 固定資産税	年分 1期	5月15日～5月31日			
6月	市 県 民 税 国民健康保険税	1期	6月15日～6月30日	市 県 民 税 国民健康保険税	6月期	6月
7月	固定資産税 国民健康保険税	2期	7月15日～8月2日			
8月	市 県 民 税	2期	8月15日～8月31日	市 県 民 税 国民健康保険税	8月期	8月
9月	国民健康保険税	3期	9月15日～9月30日			
10月	市 県 民 税	3期	10月15日～11月1日	市 県 民 税 国民健康保険税	10月期	10月
11月	国民健康保険税	4期	11月15日～11月30日			
12月	固定資産税 国民健康保険税	3期 5期	12月10日～12月27日	市 県 民 税 国民健康保険税	12月期	12月
1月	市 県 民 税	4期	1月15日～1月31日			
2月	固定資産税 国民健康保険税	4期 6期	2月10日～2月28日	市 県 民 税 国民健康保険税	2月期	2月

## 市税の納付は、便利で確実な口座振替を利用しましょう！

手続きは、あなたの預貯金口座のある金融機関へお申し込みください。

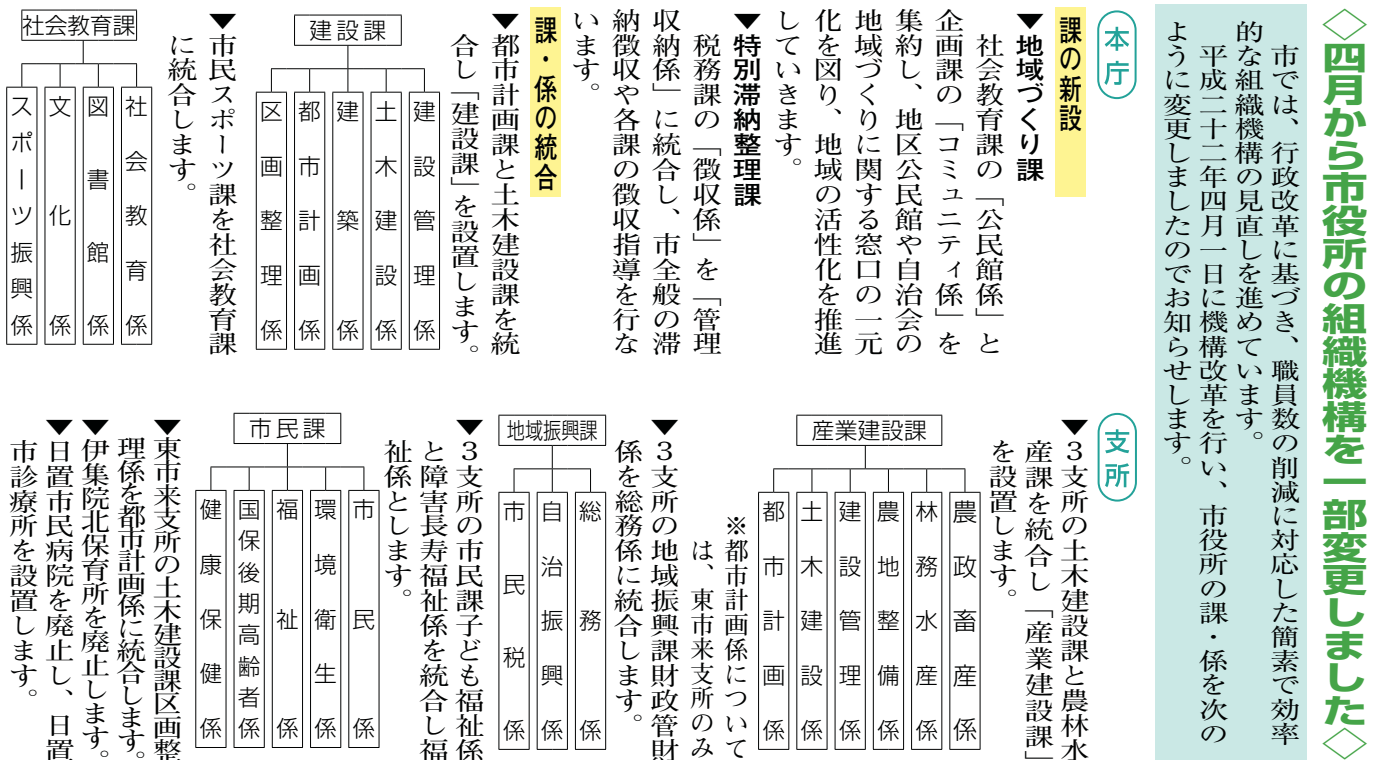
(取扱金融機関) 鹿児島銀行 南日本銀行 鹿児島信用金庫 さつま日置農協  
鹿児島相互信用金庫 鹿児島県信用漁協連合会江口支店 ゆうちょ銀行  
必要なもの：1. 預金通帳 2. 印鑑(預金通帳使用のもの)  
3. 納税義務者氏名 4. 振り替える税目(税金の種類)

### 毎月25日が口座振替日です

(振替日が、土・日・祝日に重なった場合、翌平日が振替日となります)

### [ 注 意 ]

- 毎月24日までに貯金残高が不足していないか確認をお願いいたします。
- 振替の口座を解約したり、変更したりする場合、必ず申込みの金融機関で解約届もしくは変更届を行ってください。
- 普通徴収については、納付書もしくは口座振替による納付、特別徴収については、年金からの天引きになります。



◇四月から市役所の組織機構を一部変更しました◇

市では、行政改革に基づき、職員数の削減に対応した簡素で効率的な組織機構の見直しを進めています。

平成二十二年四月一日に機構改革を行い、市役所の課・係を次のように変更しましたのでお知らせします。



温もりあふれる

共生・協働の地域づくり10



## 上市来地区公民館

### 「上市来ふるさと豊年祭り」の活動から

日置市では26カ所の地区公民館を地域づくりの拠点と位置づけ、それぞれが「地区振興計画」を策定しています。

各地区では、平成21年度から課題解決に向けたさまざまな取り組みが行われています。

今回は地区住民が一体となって取り組んだ東市来の上市来地区「上市来ふるさと豊年祭り」を紹介します。

## 共生・協働の実践活動

# まずは地区の一体感!!

### 危機感から課題解決

上市来地区の基幹産業は農業。かつて「養母スイカ」で名をはせた地域として知られています。また有形無形の伝統文化に恵まれた地域でもあり「伊勢神社奉納棒踊り」や「北山の火振り」など、伝統行事も盛んに行われています。

この上市来地区においても過疎、少子化、高齢化は深刻な問題となっており「地域の活性化が緊急の課題」と、以前から地区住民は危機感を募らせていました。

その時機に実施した地区振興

計画作成の取り組みが良いきっかけとなり、地区「産業振興部」と「文化教養部」を中心に議論を重ね、「地域おこし農業イベントの開催」を計画に盛り込むこととなりました。

### 高揚する地域づくりへの気運

平成21年3月、地区振興計画作成時の余勢を借りて実行委員会が立ち上がり、イベントの具体的な検討が始まりました。「農



▲200年前の鼓動を今に伝える元養母太鼓踊り

村での地域活性化」といえば都市部との交流が代表的です。しかし上市来では、まずは「地域の一体感を醸成すること」「地域の魅力を地区住民が再認識すること」が重要であると考え、イベントの名称も昔から養母地区に伝わる「豊年祭り」にちなんで名付けました。

イベントは、すべて地区住民が「手づくり」をキーワードに企画。地区内の保育園児による太鼓演奏や鹿兒島弁での桃太郎の劇などが観客を沸かせました。

中でも北山に伝わる伝説「北山の七日講」の紙芝居や元養母



▲特製「養母汁」を堪能しました

太鼓踊り（二百年以上継承されていたが、昭和28年に途絶え、現在、保存会により年に一度披露は観客の注目を集めました。豊年祭りを通して、地区住民から「上市来地区にはまだまだ魅力的なものがたくさんある」「上市来でなければできないものを」などの意見が聞かれるようになってきました。

「埋もれている伝統文化を再度見直し、研究していきたい」。地区公民館スタッフも今後に向けて意欲的です。

「地域活性化」を図るには、まずは地域の結束から。この取り組みも共生・協働の地域づくりのかたちです。



▲訪れた多くの地区住民



## 地域医療の新拠点として4月から診療開始

### 日置市診療所開所式



日置市診療所開所式が三月二十四日、同診療所で行われ、関係者約二十人が出席しました。式では宮路市長が「規模は縮小されるが、引き続き地域医療を担う医療機関として、地域住民の健康保持、増進を図っていききたい」とあいさつ。その後、工事関係者に感謝状が贈呈されました。



診療所は、旧市民病院の北側。鉄筋コンクリート造平屋建て（床面積一六五・七四平方メートル）で十九床の入院ベッドを備え、全身用X線CT装置やデジタル画像診断装置などを含む総事業費二億九千八百万円。四月から診療を開始しています。

## 公立保育所として45年の歴史に幕

### 伊集院北保育所閉所式

市立伊集院北保育所の閉所式が三月十三日、同保育所で行われ、園児と保護者、行政関係者、地元住民など約百五十人が出席しました。

同保育所は、昭和四十年十一月に伊集院北保育所として発足、以来四十五年にわたり児童福祉施設として地域社会と交流を図りながら保育活動を進め、巣立っていった園児は八百六十八人を数えます。式では宮路市長が「公立保育所として保護者や地域の方に支

えられ充実した運営を行うことができた。今後も、地域の皆さまと保育所運営を進めてほしい」とあいさつ。

歴代職員を代表して田之畑秋子さん（伊集院）が「親子二代でこの保育所を卒園した方もあり、大勢の方と交流できたことを喜んでいる。今後ますます発展することを願いたい」とお別れのことばを述べました。

新年度からは、民間移管に伴い「いじゅういんきた保育園」としてスタートします。



▲お別れのことばを述べる田之畑秋子さん

## 激励を受け3人が入隊

### 平成22年度日置市自衛隊入隊者壮行式



自衛隊入隊者壮行式が三月十五日、中央公民館で開催されました。

式には、入隊者三人とその保護者をはじめ、市や自衛隊関係者が出席。宮路市長や自衛隊鹿児島地方協力本部長らが激励のことばを贈りました。

それに応えて、入隊者代表の本村明日希さん（伊集院）が「立派な自衛官、社会人になるために、それぞれの入隊先で一生懸命頑張ります」と自衛隊員としての決意を力強く述べました。

## 子どもたちの将来のために役立てて

### シチズンセイミツ鹿兒島(株)

シチズンセイミツ鹿兒島(株)が、日置市に寄付金として五百万円を贈呈するため、堀内三壽夫社長（ら三人）が三月十五日、市役所を訪れました。

同社は、皆田工業団地（東市来）にある、時計部品の生産を中心とする誘致企業。堀内社長は「四月から会社の再編に伴い『シチズン時計鹿兒島』と社名が変更になる」また「七月には会社が設立され二十年の節目を迎えることから地域に貢献した

い。子どもたちの教育に役立ててほしい」と話しました。



## 10歳の決意を誓う

半成人式（日置小）



日置小学校で二月二十四日、十歳の節目を祝う「半成人式」が行われました。

保護者らが見守る中、四年生二十一人が入場。式では、将来の夢や家族への「ありがとう」がたくさん詰まった手紙を一人ひとりが発表し、全員で「これから新たな希望を胸に、精一杯頑張ること」を誓いました。

また、会場となった体育館には、親子で制作した成長の記録



が飾られ、みんな感動し見入っていました。

## 地元食材を使ったアイデア料理で日置市の魅力を発信

地産・地生・地笑 まちづくり料理コンクール

「地産・地生・地笑日置まちづくり料理コンクール」が三月十九日、鹿児島城西高校で開催されました。

これは、日置市の若手職員で構成する「まちづくり研究会」と鹿児島城西高校が連携し「新たな日置市の味」を通して地元の食材の魅力やアイデア料理の可能性を県内外へ発信すること

を目的に企画されたものです。コンクールは、同校の生徒が応募したレシピの中から事前選

考で選出された料理十点、スイー

ツ十点を、鹿児島女子短期大学の福司山エツ子名誉教授を審査委員長に七人が審査。最優秀賞

には、料理部門で榎原悠太郎（二年）の「鯛の田舎丼」とスイーツ部門で駒水裕次郎君（二年）の「母と茶殻のそばがきまんじゅう」がそれぞれ選ばれました。

入賞した作品については、レシピ集を作成し、市のホームページで紹介していきますので、ご覧ください。



## テンポよく演奏し聴衆を魅了

「春よ来いコンサート」 妙円寺小学校器楽部（伊集院）



妙円寺小器楽部「ブルーバード」による「春よ来いコンサート」

「ト」が二月二十七日、同小体育館で行われました。

この日のために練習を続けてきた部員たちは「アンパンマンマーチ」、「島人の宝」などおなじみの曲やステージドリルを披露。テンポよく演奏される楽曲に、聴衆からは盛んな拍手が送られました。

また、伊集院北中学校吹奏楽部や保護者、職員による演奏もあり、来場者は和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で、コンサートを楽しみました。

## 同窓会で母校へ寄付

日吉中学校第三期卒業生

今年一月、日吉中学校第三期卒業生の同窓会が十年ぶりに開催され、会費の一部を母校に寄付しようとして二月十六日、同窓会長の長倉浩二さんと二人が母校を訪れました。

代表の二人から「本に親しんでもらえるように、図書購入に使ってください」と寄付金が手渡されると、渋谷幸一校長は「今回の厚意に感謝し、ありがたく使わせていただきたいと思います」と話しました。



# 「距離も心も近い国」韓国を体感

## 韓国文化体験交流の旅

三月十九日から二十一日まで、韓国文化体験交流として市民十一人が韓国を訪問しました。

これは、市の国際交流事業の一環で平成十年の薩摩焼四百年祭を機に韓国の文化に対する理解と人々との交流を深めるために実施されているものです。参加者は、はやる気持ちに心躍らせながらいざ韓国へ出発。

到着後は早速、地元の方との交流として韓国料理教室に参加しました。

料理教室では、身振り手振りを交え、意思疎通を図りながら本場韓国料理を学び、その味を堪能しました。

二日目は、風が強く黄砂が町中に吹き荒れていましたが、ドラマ「チャングムの誓い」で知られ、荘厳な雰囲気漂う世界

文化遺産の昌徳宮や韓国人の伝統的な生活を体験できる国立民族博物館、韓国の街が一

望できる北岳、昔ながらの伝統家屋が建ち並ぶ北村韓屋村などを見学。韓屋村の東琳メドゥプ博物館では韓国伝統工芸品メドゥプのストラップ作り挑戦し、手ほどきを受けながら好きな色の糸でオリジナル作品を作りました。

また、今回観光ガイドとして同行した趙濤恩さんは訪問先の案内だけでなく、韓国の歴史、日本に対する思いなどさまざまな説明に、参加者は熱心に聞きながら見聞を深めていました。今回、二泊三日と短期間の訪問でしたが、見学と体験をして

交流を通して韓国文化と歴史の深さ、日本への関心の高さを肌で感じた旅となりました。

三日間の日程を終えた参加者は、胸いっぱいのお土産を両手に抱え、満足した表情で韓国を後にしました。



▲荘厳な雰囲気漂う世界文化遺産の昌徳宮



▲料理教室で国際交流



▲韓国文化を勉強中です



▲ストラップ作りも体験しました

# 結成40年を記念し地域へ貢献

## 吹上ライオンズクラブ



吹上ライオンズクラブ（宮内洋子会長）結成四十周年記念式典が二月二十日、吹上砂丘荘で行われました。

吹上ライオンズクラブは、二十九人で構成され、吹上かめの子サッカー大会や吹上地域市民駅伝大会などへの助成金のほか、日ごろから地域社会への奉仕活動に積極的に取り組んでいます。

今回、結成四十年を記念して、日置市商工会へ軽自動車、吹上温泉旅館組合にAEDをそれぞれ寄贈。また、在鹿留学生奨学会へ奨学金を贈呈し、ハイチで起こった地震に対して災害義援金を贈りました。

# 未来の横綱目指し「はっけよい」

彼岸相撲大会

第三十八回彼岸相撲大会が三月二十二日の春分の日に、B&G東市来海洋センター相撲場で開催されました。

この大会は、大正二年から続く歴史ある行事で小学生から高校生まで総勢百人が団体戦、個人戦に参加、優勝目指して熱戦を繰り広げました。

出場選手の鮮やかな技や、体のぶつかり合う音の迫力、勝負に対しての一生懸命な姿に会場からは大きな歓声が上がっていました。



▲はっけよい のこった

団体・個人戦の結果は次のとおりです。

( ) 内は学校名

(敬称略)

団体戦	小学生	中学生	高校生	個人戦	小四男子	小五男子	小六男子	小四女子	小五女子	小六女子	中学生男子	中学生女子	高校生	優勝
	鶴丸A	伊作田	樟南高校	宮永 梢汰(鶴丸)	米園 竜二(鶴丸)	持留 大毅(鶴丸)	中養母玲香(湯田)	馬場園奈央(湯田)	富迫奈理咲(鶴丸)	中養母一馬(上市米)	奥園 聖奈(鶴丸)	渡 春希(鹿島商業)		

# 豊作願い「エンヤオー」

船「ぎ」祭り



上田尻一体が湖水であったところ猿田彦命(さるたひこのみこと)が、海上保安の重責を果たしたという神話にちなんだ「船こぎ祭り」が三月二十日、吹上町田尻の船木神社で行われました。

祭りは、大小数十隻の模型船が宝殿から繰り出され、円陣になった氏子ら約三十人によって三回ずつ揺り動かしながら手渡し。五穀豊穡を願いながら「エンヤオー、エンヤオー」の櫓拍



子とともに境内の海を航海し再び宝殿へと返されました。神社周辺の田んぼは、早期米の準備が整い、植え付けを待つばかりになっていました。

# 春をひっぱり田の神様もにっこり

吹上町小野にある奥神社の春のお祭り「もちひっぱれ」が三月二十一日、小野の田の神像の前で行われました。



もちひっぱれ

神社にお供えしたもちを使って、五穀豊穡を祈願しながら引つ張り合う行事。約二十本の棒状になったもちを両方から口でくわえ引き合い、もちが長く伸びれば伸びるほど豊作といわれています。毎年対戦している協恵美さん、芳和君きょうだいは、押し

たり、引いたりの勝負を繰り返し詰め掛けた見物人を沸かせました。また、見物に来ていた大人も飛び入り参加。楽しく引つ張り合う様子を見ていた田の神様も喜んだことでしょう。



## 田仕事まねて豊作祈願

稲荷神社お田植え祭



二百年以上前から行われている伝統行事「お田植え祭」が三月三日、稲荷神社（東市来）で行われ、市内外から大勢の見物客が訪れました。

水田に見立てた境内で行われる田園即興劇では、テチヨ役亭主、カカ役（妻）、オンジョ役（父親）に扮した三人が田起こしや田植え休憩の雰囲気を楽しみながら、おもしろおかしく表現。会場中が笑いの渦に包まれました。

劇の後は、神主の中木屋豊さんが「一升蒔きや十三俵」と掛け声とともにモミをまき、一般

## 軽妙な田園劇で五穀豊穣を祈願

たじまどん

春の訪れを告げる「たじまどん」が三月十四日、大汝牟遅神社（吹上）で奉納されました。

これは、同神社に古くから伝わり五穀豊穣と無病息災を祈る伝統行事。農夫と牛が田打ち行事をユーモラスに演じ、大勢の見物客を楽しませました。

劇は、田んぼに見立てた境内で、田起こしからもみまきまでを再現。農夫の言うことをな

なか聞かない牛は砂をまいたり暴れたり、わざと農夫を困らせます。そこで見物人は、ヤツデの実を竹筒で吹きかけ牛を促すとやがて疲れた牛が退場。その後、もみがまかれ、無事秋の豊作を願うことができました。

祭りの最後には、見物人らに「トッノコ」と呼ばれる小さなおにぎりが配られ、無病息災を願いながら、口にしていました。



の参加者が稲に見立てた松の葉を植え、五穀豊穣を願いました。このほか、向湯田（むかゆた）自治会婦人会の舞踊や五つ太鼓、ひよつとこ踊りも披露され、楽しい豊作祈願となりました。



## 観光スポットとして地域活性化に期待

園林寺跡公衆トイレ・駐車場完成祝い式典



県と市の事業により景観整備が図られた園林寺跡で、公衆

トイレと駐車場が完成し三月二十三日、完成祝い式典が行われました。

式典では、落成祝いのテープカットの後、工事関係者に対し、感謝状が贈呈されました。

今回の式典を主催した小松帯刀を守る会の井上幸一会長は「施設整備を機に、日置市の観光スポットとして、地域の活性化につながることを期待したい」と話しました。

## 春の吹上で自然や歴史を満喫

第4回吹上温泉ウォーキング大会

吹上温泉ウォーキング大会が三月十九日、吹上温泉イベント広場周辺で開催されました。

この大会は、吹上地域運動普及推進協議会が主催しているもので今年で四回目。参加者らは、海を眺めて歩く湯之浦カントリコース（六・三キロ）、歴史探案城山史跡コース（六・六キロ）、吹上温泉ぶらり散策コースに分かれて、道路脇の木々や景色を眺め、家族や仲間と会話を楽しみながら歩を進めました。

また、参加者には、主催者手作りの焼きそばの昼食や吹上温

泉組合から入浴半額券も提供され、春の吹上の一日を堪能してました。



## 早春の森林公園で貴重な体験を楽しむ

親子炭焼き&シイタケ駒打ち体験



「親子炭焼き&シイタケこま打ち体験」が二月二十日、伊集院森林公園で行われました。

この日は、市内から三十人が参加、炭焼き体験では窯へ原木を入れたり、原木を入れるための入口をブロックや土、粘土などでふさいだりする作業を行いました。

また、シイタケこま打ちの体験では、用意されたクヌギの原木にドリルで穴を開け、金づち



を使ってシイタケの種こまを打ち込みました。

シイタケは、こま打ち後二度目の夏を越した冬に出てくるため、参加者は「初めてだったけど面白かった。(収穫できる)それまで楽しみ」と話しました。

## 見つけたよ 小さく生えた 緑の芽

鹿児島地域植樹祭

鹿児島地域植樹祭が二月十三日、いちきアクアホール(いちき串木野市)で開催されました。

この植樹祭は、県の出先機関再編により今回初めて行われたもので本市やいちき串木野市、鹿児島市の林業関係者や緑の少年団など約三百五十人が参加。会場近くの国有林に抵抗性マツとクロマツの植樹をしました。

式典では林業振興や緑化活動に長年貢献された個人や団体の表彰が行われました。

また「伊集院町緑の少年団」の輝真宏君と濱川葵子さん、池

田響子さん(三人とも飯牟礼小)が「学校林を生かし、緑を守る活動の試み」と題して活動発表。

学校林の植樹作業やシイタケ栽培などを通して自然を守り続けていくことの大切さを訴えました。

植樹祭で表彰された市内関係者は次のとおりです。(敬称略)鹿児島地域林業振興協議会長表彰

森林・林業功労者  
梅木高夫(吹上地域)

鹿児島地域振興局長表彰

学環境緑化・学校林等活動コンクール優秀賞  
住吉小学校(日吉地域)



## 食を通して学ぶ各国の文化

「世界味の旅」世界料理講座



▲お手本を披露する黄瑩さん(中国料理講座)

十二月から三月にかけて、全四回のシリーズで「世界味の旅」世界料理講座」が行われました。

これは、市内外の国際交流員とA.L.Tを講師に、食を通して市民に世界をもっと身近に感じてもらうことを目的に実施されたものです。

講師に南さつま市国際交流員の黄瑩(ホウエイ)さんを迎えた、第一回の中国料理に始まり、第二回アメリカ料理(講師、日置市A.L.Tジュリア・カロンさん)、第三回マレーシア料理(講師、日置市国際交流員ワン・アフマド・ナザルティンさん)、第四回シンガポール料理(講師、県国際交流員リュウ・ウエンイエンさん)まで十五品もの料理が紹



▲お味はいかが?(アメリカ料理講座)



▲レシピの確認はしっかりと!(マレーシア料理講座)



▲和やかな雰囲気調理(シンガポール料理講座)

介され、受講生は実際に調理して食すことで、各国料理の特色を学びました。

どの講座も大成功のうちに幕を閉じ、参加者は「このような企画があれば、また参加したい」と口をそろえました。

## さらなる国際交流へ J2リーグ開幕戦でマレーダンス披露

マレーダンスクラブ「ラマラマ・チャンテ」



きっかけとなり、同観光局（大阪支局）からマレーシアの文化を広く紹介してほしいと国際交流員のワンさんを通して「ラマラマ・チャンテ」に依頼され実現したものです。

当日は、曇り空で冷たい風が吹いている中、約九千人の観客を前にきれいな緑色の芝生の広いスタジアムの中心で華麗に踊りを披露、スタンドからはたくさん拍手が送られました。

今後、さらに活動の幅が広がります。

「ラマラマ・チャンテ」は平成十七年に発足、現在吹上地域の

マレーダンスクラブ「ラマラマ・チャンテ」（吹上）が三月七日、ベストアメニティスタジアム（佐賀県鳥栖市）で行われた2010 J2リーグ開幕戦、サガン鳥栖対コンサドーレ札幌戦のハーフタイムで、マレーシアの民族舞踊「ジョゲット」を披露しました。

昨年十二月に泉南市（大阪府）で行われた大阪・イン・ザ・ワールド二十周年記念祭においてマレーシアダンスを披露したことから、マレーシア政府観光局の方と初めて対面。今回は、これが



十一人で構成され、代表者の櫻井弘美さんを中心に毎週木曜日に練習しています。

マレーダンスクラブ「ラマラマ・チャンテ」に関する問い合わせ先

吹上支所 地域振興課  
電話099-296-2111  
(内線4262)

## 福祉の充実に役立てて

チャリティーゴルフ大会で募金を寄付



日吉地域体育協会から鹿児島県交通被災者たすけあい協会と日吉地域せつぺとべ防犯パト

ロール隊への寄付金の贈呈式が三月三日、日吉中央公民館で行われました。

これは、二月七日に行われた第十二回日吉地域市民チャリティーゴルフ大会で八十人の参加者から寄せられた善意です。

今回は、交通事故によって父母を失った子どもたちへ少しでも支援ができればとの思いから交通被災者助け合い協会と、日吉地域子どもたちの安全を守る活動に役立ててほしいと、せつぺとべ防犯パトロール隊へ贈呈されました。

## 地域の健康づくりとスポーツ振興に

ミニバレー・ソフトバレー教室（日吉）

二月二十四日は日新地区と吉利地区で三月二日は住吉地区のそれぞれの小学校体育館でスポーツ教室が開催されました。

これは、経験や年齢に関係なくだれでも楽しめるようにと行われたもので、当日は、ミニバレーとソフトバレーの講習がありました。

参加者は、両種目の違いやルールなどを学びながら、和気あいあいとゲームを楽しみ、大

きな笑い声が体育館いっぱい響き渡りました。





みんなでひろげよう! 「元気な市民づくり運動」

## 日置市の自殺対策について



元気な市民づくり運動  
イメージキャラクター  
梅太郎

～あなたのところを守りたい～

毎年、全国で約 30,000 人、鹿児島県でも約 500 人の方が自ら尊い命を絶っています。  
日置市では、5年間で約 80 人の方が亡くなっています。

**自殺は私たちにとって身近で深刻な社会問題であり  
社会全体で自殺対策に取り組む必要があります。  
日置市でも、これまで以上に取り組んでいきます。**

### 1 普及啓発事業

#### ① 「睡眠キャンペーン」

自殺の背景にはうつ病が多く、代表的な症状として「不眠」があります。

うつ病を早期発見するために、次のようなポスター・チラシで「睡眠キャンペーン」を展開します。



#### ② 「うつになったタヌキ」



DVDや紙芝居を使って、読み聞かせのボランティアさんが普及します。

希望される、いきいきサロンや団体は次までお申し込みください。

本 庁 健康保険課健康増進係  
TEL273-2111 (内線 1136 ~ 1138)  
支 所 市民課健康保健係  
東市来支所 TEL274-2111 (2134)  
日吉支所 TEL292-2111 (3142)  
吹上支所 TEL296-2111 (4137)

### 2 対面型相談事業

#### ① 精神科医師相談

うつ病やこころの健康面について

#### ② 弁護士相談

多重債務や借金問題など

実施時期については、お知らせ版や班回覧で周知を行ないます。







このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おめでとう

3月受付分 (敬称略)

伊集院地域

(出生児)

(保護者) (自治会)

西村京一郎 恭彦 徳重東  
濱邊悠真 眞平 三上三郎  
吉岡寧音 哲哉 宮脇  
井手春希 伸一 麓東  
枇榔葵生 誠 徳重東  
山元湧斗 慶太 天神馬場  
豊辻楓斗 直記 妙円寺九区  
稲留志人 淳 上土橋  
東志勇 正和 瀬戸内  
内田心通 雅之 妙円寺五区  
西元まなほ 博行 妙円寺四区  
有馬光 純 上神殿  
江口紗菜 義久 徳重東  
坂口暁都 知久 三上三郎

東市来地域

(出生児)

(保護者) (自治会)

高田駿 隼雄 田之湯  
安留大夢 順一 堀内  
中山虎太郎 友則 萩  
宇都小春 洋一 上伊作田  
内山寿太郎 修作 駅前  
東園咲空 幸博 城之町上  
瀬川碧海 利紀 古市

日吉地域

(出生児)

(保護者) (自治会)

重伶榎 大輔 扇尾

おめでとう

3月受付分 (敬称略)

伊集院地域

(故人)

(享年) (自治会)

原政己 古城  
米丸重夫 上方限  
末廣重夫 元町ケ丘  
丸野則子 朝日ケ丘  
福留ツル 郡内  
松元キル 下土橋  
益山又男 飯牟礼上  
荒木信 飯牟礼上  
園田テコ 猪鹿倉  
福満ミツ子 上土橋  
大和田武光 下土橋  
假屋正弘 朝日ケ丘  
宮前ツル 朝日ケ丘  
弓場英也 天神馬場  
黒木榮吉 天神馬場一區  
西田榮吉 下土橋  
稲田テミ 麦生田下  
稲田昭雄 中央通  
門松昭雄 中央通  
山孝義 中福良  
富満孝子 寺脇  
後藤留理子 麓東

東市来地域

(故人)

(享年) (自治会)

柿本テル子 川北  
重水ハツエ 梅木  
原口スミエ 古市  
紙屋三吉 中央

吹上地域

(出生児)

(保護者) (自治会)

丸野空南 雄一 草原  
福元隼士 篤志 東宮内  
黒葛彩々 上倉  
松木航朗 下草田  
新堀志矢 誠 宮坂  
堂園心華 浩之 北湯之元  
坂口心愛 元規 今田  
四元湧也 明嗣 南湯之元  
内山明冴 育美 西本町

おめでとう

3月受付分 (敬称略)

日吉地域

(故人)

(享年) (自治会)

山方由美子 八幡  
山下ミネ 青松園  
川畑ミカ 青松園  
瀧山正男 草二瀧  
永里高二 草原  
北野エミ 入来  
上村敏美 上中里  
名原ミチエ 下中之里  
柳原重雄 藤元  
久保ミツエ 下中之里  
永田ナミエ 下田尻  
吉留スミ 佑心会  
岩元シヅ子 瀬谷中央  
牧フヂエ 瀬谷中央  
牧園光成 入来浜  
池畑辰次 亀原

吹上地域

(故人)

(享年) (自治会)

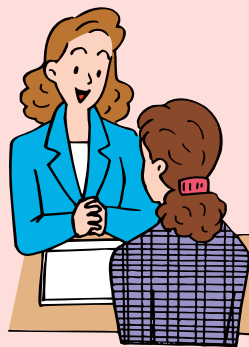
吉田義盛 川北  
鍛冶屋清徳 皆田東  
上田平忍 向湯湯  
赤崎美敏 向湯湯  
吉嶺美穂 郷前  
立和名秋広 郷前  
東福道子 宮田代  
石原万壽子 宮野東  
濱田チホ 中野東  
片平ミカ 萩光園  
立和名ミカ 萩光園  
吉永善衛 萩光園  
米澤善太 北山  
宮野誠 北山  
宮前キクノ 北山  
堂園ひとみ 元伊作田  
米丸ヤス子 元伊作田

※訂正とおわび  
広報ひおき3月号P17「わんぱく直送便」の記事中に誤りがありました。次のとおり訂正しておわびします。  
敬称略  
岩永 あゆみ (3歳5カ月) 左  
岩永 あゆみ (10カ月) 左

人権問題の相談は人権擁護委員へ

～大切にしよう一人ひとりの人権～

人権擁護委員は、皆さんの人権が侵害されたときに相談を受け、速やかに対応します。相談は無料で、秘密は堅く守られますのでお気軽にご相談ください。



わたしたちが相談に応じます

人権擁護委員 (敬称略)

地域名	氏名	電話
東市来地域	野崎 楠雄	274-4961
東市来地域	久保 文男	274-6516
東市来地域	岩下 輝子	274-4903
伊集院地域	麦野 賦	272-3747
伊集院地域	益満 和子	272-5715
伊集院地域	本村 一男	273-2494
日吉地域	森園 圭子	292-3117
吹上地域	上床 耕造	296-2902
吹上地域	松崎 征男	296-2161

【お問い合わせ先】

本庁 市民生活課戸籍係

TEL 273-2111 (内線 1144)



ぐりとぐらの  
おはなしかい



お話し会を気軽に楽しんで、本が大好きな子どもに育ててほしい

「ぐりとぐらのおはなし会」の発足は平成七年。当時の町立図書館が「おはなしボランティア」を募集したことがきっかけでした。メンバーは四人。門松さんは、発足当時から入会し、現在はその代表を務めています。

「グループの名前の由来は多くの人に長く愛されている絵本の主人公である『ぐりとぐら』にあやかって付けました。活動は、月二回の中央図書館でのお話し会や幼稚園、小学校などでの出前お話し会を行っています」

図書館でのお話し会には、幼児から小学校低学年まで多いときで三十人くらいが参加してくれます。本の選定は、その季節に合ったものや大型紙芝居、自分たちで制作したペープサート（紙人形劇）などです。

「お話し会では、その絵本を読んで自分が受けた感動を、素直に相手に伝える気持ちで読んでいます」また「育児や家事に忙しいお母さんたちも子どもと一緒にゆったりとした時間を過ごして楽しさを共有できたら」と笑顔で話します。

「二月には、鹿児島市で開催された『絵本ワールドインかごしま』に参加しました。その中で多くの親子にお話しを楽しんでもらえたことがとても幸せで、これからの活動の励みになりました」と話す表情からはうれしさがのぞきます。「二冊の絵本との出会い、そのわずか三十分の出来事が、子どもたちの記憶にしつかりと残るように、これからはメンバーと一緒に楽しく続けていきたいです。」

かどまつ てるみ  
門松 照美さん [51歳]

伊集院町猪鹿倉（猪鹿倉自治会）

●ぐりとぐらのおはなし会代表



池田 千笑ちゃん（5才3カ月）

父 一浩さん 母 真理子さん  
（伊集院町下谷口）

■おかあさんから

いつもにこにこ笑顔の千笑です。これからも明るく元気に育てね。

わんぱく  
直送便



宮下 千奈ちゃん（5才10カ月）

父 竜治さん 母 理美さん  
（伊集院町下谷口）

■おかあさんから

おしゃべりとダンスが好きなわが家のムードメーカー「ユッキーナ」。いつも笑顔で元気に育ててください。

元気のある  
お子さんの写真を  
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん  
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況⑤お子さんへのコメント  
⑥広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課（住所は  
末っ）までお送りください。



# ギャラリー 私の作品展

【絵画】

にしだ てつろう  
西田 哲郎さん(73歳) 伊集院町下谷口

「絵画」に魅せられて、暇を見つけては黙々と絵の制作に励んでいる西田さん。若いころから興味があった絵を習いたいと通信教育で1年、絵画講座に入って3年目になります。「絵は、描けば描くほど奥が深く満足のいく作品を描くのは難しいですが、それだけに完成したときの達成感があります」と笑顔をみせます。また「仲間と絵を通して交流ができ、生きがいを感じ、楽しみながら描くことが元気の秘訣(ひけつ)です」とも。「昨年は、第28回鹿児島水彩展で奨励賞を受賞することができました。今後の目標は、県美展や南日美展に挑戦し、将来は個展を開きたい」と、まだまだ創作意欲は衰えません。「これからも交流を楽しみながら描き続けたいですね」



## ウォッチまの文化財 58

### ただよし かいぞういんあと 島津忠良と海蔵院跡 (戦国島津氏②)

伊作島津氏(島津氏の分家で、吹上地域南部を領有)10代当主島津忠良(後の日新公、1492~1568)は、島津氏の歴史の記録では常に重要人物として取り上げられています。

忠良が生きた時代は戦国時代の真ただ中で、島津本家の力が弱まり三州(薩摩、大隅、日向)は大きく乱れていました。忠良の息子の貴久は、島津本家の養子となり本家15代当主になりました。忠良は貴久を助け、本家を建て直すため各地で戦って勝利し、島津本家を薩摩半島最大の勢力にしました。忠良は戦国島津氏による三州統一の基礎を作った人物と言ってよいでしょう。

その後、隠居した忠良は47句の「いろは歌」を作りました。これは君主や家臣の心得や道徳、学問の心構えを網羅したもので、江戸時代の薩摩藩の教育にも生き続けました。

海蔵院は真言宗の寺院で、応永5(1398)年に造られ、明治初年(1868)に廃仏毀釈で廃寺となりました。伊作郷(吹上地域南部)で最大の寺院であったそうです。忠良は7歳から15歳まで海蔵院で教育を受けました。

#### Access

車で、本庁から35分、吹上支所から5分



海蔵院跡



## わたしの夢

伊作小学校 六年 北野 杏奈さん

わたしの夢は、笑顔いっぱい  
いで打つ太鼓打ちになること  
です。練習はとてもきついし、  
打ち方を注意されて落ち込む  
こともあるけど、たまにほめ  
られるとうれしくて、もっと  
上手になりたいとやる気がで  
ます。それにいやなことが  
あっても、太鼓を思い切り打  
てば気分がすっきりします。  
初めてステージに立ったと  
きは、まちがったらどうしよ  
うなどと、いろいろな気持ち  
があふれ出して、とてもきん

張しました。本番が終わって  
ほっとしていると「よくがんば  
ったね」と大人のメンバー  
の人たちに言ってもらえてう  
れしいでした。  
この前、わたしたちの太鼓  
を見た人から「上手だったね。  
元気がたよ」と言われて、  
練習をがんばってきても良かっ  
たなと思いました。  
これからもたくさんの人た  
ちに夢と希望と感動を与えら  
れるように努力していきたい  
と思います。



## 鹿児島県日置市

### 市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,422人(△418)
男	24,025人(△242)
女	27,397人(△176)
世帯数	22,480 (△135)
4月1日現在 ( ) は前月比	
東市来地域	12,715人
伊集院地域	24,275人
日吉地域	5,471人
吹上地域	8,961人

### 市の面積 253.06km<sup>2</sup>

### 今月の表紙



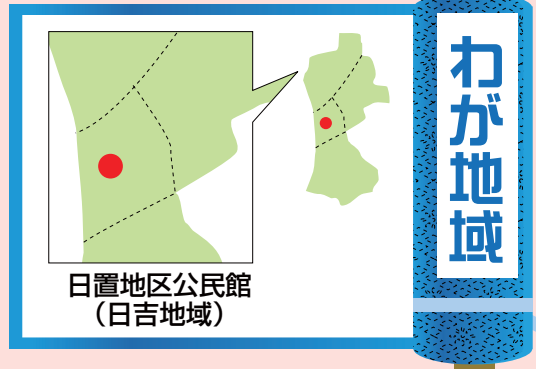
### 「豊作願う田園劇に歓声」

豊作祈願の田園劇を氏子らが熱演。見物客は、ヤツアで応戦しながら牛が威勢がよく撒き散らす無病息災の砂をかぶっていました。

(「たじまどん」P13 関連記事)

日吉地域の中心部に位置し、熊野、西郷、日置麓、帆之港、柿の谷、八幡、諏訪の七自治会で構成される日置地区。平成二十二年四月一日現在で千八十八世帯二千四百六十五人が暮らしています。

地区の高齢化率は三十一割と少子高齢化は進んでいます。が、地区内を流れる大川流域に田畑が広がる自然豊かな地域です。また、毎年六月に開催される伝統行事「せつとべ」は、大勢の人でにぎわいます。



## わが地域

日置地区公民館 (日吉地域)



▲「子どもせつとべ」で大はしゃぎ



▲山口義光館長

## ひおき 日置地区公民館(日吉地域) 「共生・協働」を踏まえ、地域づくり活動を推進

平成十九年四月に日置地区公民館を設立。公民館組織ができて間もないため、地区の行事などは各専門部(総務部、健康部、青少年部)を中心に話し合いを重ねながら進めています。

昨年の五月には「子どもせつとべ」でどろんこ大会」と、初めての試みとして「わくわくどきどき地引網体験」を行いました。



▲初めての体験にわくわくどきどきした「地引き網」



▲大勢の方が参加した新春歩こう会

これは、自治会単位ではできない体験を地区公民館で実施することで、大人と子どもが一緒に楽しむように取り組んだもので大勢の親子連れが参加しました。

健康づくりのための「新春歩こう会」は一月に開催。日吉総合体育館から「園林寺跡」までの往復を歩きます。今年には百五十人が参加しました。

このほかにも、生活習慣病予防献立研修会や妙円寺詣り歩こう会を実施。今年度は、さらなる活性化を目指して、新たに夏祭りや鬼火たきを計画しています。

高齢者学級、女性学級、成人学級は公民館設立と同時に開講し、講演会を開いたり館外研修を行ったりと地区内の交流を図りながら年十回(成人学級は六回)活動。公民館講座は、健康体操講座、園芸講座、男性料理講座を開講し、どの講座生も楽しみながら学んでいます。

また、各学級や講座では、アンケートを実施しました。この結果を今後の活動に生かそうと考えています。

「輪」になって おいとわかきが「ちえをだし」は地区内すべての世帯に地域づくりのための標語を募集したところ、六十八点の応募があり、その中から決まったスローガンです。

地区公民館ができて三年が経過しましたが、これからも、このスローガンの下、話し合い活動を続けながら、地区公民館と七自治会との連携強化に努め、元気な地域にしていきたいです。

### No.60 平成22年4月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課  
 〒899-2592 日置市伊集院町第一丁目100番地  
 TEL 099 (273) 2111  
 FAX 099 (273) 3063  
 東市来支所 TEL 099 (274) 2111  
 日吉支所 TEL 099 (292) 2111  
 吹上支所 TEL 099 (296) 2111  
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>